

株式会社大和証券グループ本社

<https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/>



《将来に向けた取組方針》

当社グループは経営ビジョン「2030Vision」において、マテリアリティの一つに「グリーン&ソーシャル」を掲げています。脱炭素社会への移行の促進とレジリエントな社会の実現に向けて、グリーンファイナンス/トランジション・ファイナンスの促進等を行ってまいります。また、「大和証券グループ カーボンニュートラル宣言」では、2030年までの自社*の温室効果ガス排出量（Scope1・2）ネットゼロ、および2050年までの投融資ポートフォリオの温室効果ガス排出量等（Scope3）ネットゼロ達成を目標として掲げ、カーボンニュートラル社会の早期の実現を目指してまいります。（※連結ベースで算出予定）

SDGsファイナンス

■ SDGs債の引受・販売

脱炭素や環境配慮、ソーシャルプロジェクトなどに取組む企業等をサポート

- ・トランジションボンド
- ・グリーンボンド
- ・ソーシャルボンド
- ・サステナビリティボンド 等

■ SDGs-IPOやソーシャルPOの引受

SDGsや社会課題解決に貢献できる企業のIPO/POをサポート



SDGs関連ファンド

■ 社会課題解決を目指す企業に投資するファンドの提供

～脱炭素テクノロジー株式ファンド（愛称：カーボンZERO）～

- ✓ 個別銘柄のCO₂排出量を算出し、グリーンプロジェクトに資金を拠出することで、ファンドとしてカーボンゼロを目指す
- ✓ 信託報酬の一部を植樹活動に寄付し、お客様へ植樹証明書を交付
- ✓ 「東京金融賞2021」ESG投資部門「グリーンファイナンス知事特別賞」を受賞



再生可能エネルギーの導入

■ 本社ビルの使用電力を再生エ発電由来へ切替え

大和エナジー・インフラが所有する発電設備の環境価値が付与された、トラッキング付き非化石証書を活用



再生可能エネルギー 100%



TNFDへの賛同

■ TNFDフォーラムへの参画

大和アセットマネジメントとともに、TNFDの趣旨に賛同し、2022年9月に参画

「ネイチャーポジティブ」へ資金の流れを転換する取組みを推進

- ✓ 当社：「環境・社会関連ポリシーフレームワーク」において、投融資等に際して生物多様性の喪失にも留意
- ✓ 大和アセットマネジメント：自然資本をESG重要課題の一つと位置づけ、投資先企業や社会の持続可能性の維持・向上に資するべく、ステューワードシップ活動を実施

今後も大和証券グループは、さまざまな取組みを通じて、気候変動や生物多様性保全への対応を行ってまいります。